

村井町町会からのお知らせ

令和2年11月5日
【広報発行】
村井町 町会

村井町第一公民館の会議用 机・椅子を整備

第一公民館の利用頻度が高く、会議用机・椅子の痛みが目立ってきたため、全て入れ替え整備を行いました。

会議用机	机・格納台車	椅子	椅子・格納台車
20台	2台	140脚	5台

会議用机・椅子を整備した経緯

村井町は町会規模が大きく、特に第一公民館は町会だけでなく、諸団体の会議やイベント等も頻繁に開催されております。このため、机・椅子等の使用頻度も極めて高くなり、故障や傷みも目立ち使用に耐えない状態でありました。

地域活動助成事業の活用

しかし机・椅子を一挙に新調するには事業費も高額となり、町会の財政規模を考慮すると躊躇せざるを得ない状況でした。そこで「宝くじの収益金を財源とした」公益財団法人長野県市町村振興協会の地域活動助成事業を活用し、机・椅子を整備したものです。この制度を活用できる確率は非常に低く、多年にわたり継続申請しても認められないケースが多いなかで、村井町が承認を得られたことは大変幸運であったといえます。

机・椅子整備の総額

机・椅子を新調するのに要した総額は 2,645,830円ですが、この内、長野県市町村振興協会の助成金は 2,500,000円です。このため町会の負担は少額で済みました。

地域活動助成事業とは

公益財団法人長野県市町村振興協会では、市町村振興宝くじ（サマージャンボ）の収益金を財源に「地域活動助成事業」を行っています。この事業は、宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会等のコミュニティ活動に必要な設備の整備に助成をしています。このため、全ての机・椅子等に「令和2年度宝くじ助成備品」の表示を行いました。



全景



机



積み上げた状態



机の台車



積み上げた状態



積み上げた状態



椅子の台車



椅子



令和2年度宝くじ助成備品